



政務活動報告書

令和2年3月27日

[会派名： 無会派]

代表者氏名	三原 淳子 	記録者氏名	三原 淳子 
活動者氏名	三原 淳子		
活動日	令和2年2月20日(木)		
活動先	岐阜県山県市役所		
活動目的	フッ化物洗口の実施について		
概要	別紙のとおり。		



岐阜県山形市「フッ化物集団洗口について」視察報告

山形市は、「山形市口腔保健協議会」を設置している。市長を会長に、歯科医師会会長を副会長とし、メンバーは歯科医師、教育長、学校関係者、保育園長、保健部門職員で、歯科衛生士を市で雇用している。

平成 15 年「フッ化物洗口」研修会を開催し、導入に向けて検討を始めた。フッ化物洗口事業準備委員会設置し、施設職員説明会、保護者説明会、希望調査・アンケート配布・質問受付等を行い、平成 16 年からフッ化物集団洗口の実施に至っている。

現在、年中児から中学 3 年生に実施しているが、フッ化物洗口を初めて体験することになる、保育園、幼稚園においては、毎年保護者説明会を実施している。保護者説明会では、同時に歯磨き指導も行っており、保護者の参加率が高い。

フッ化物洗口の指導は、「歯磨き教室」を行っており、その中で水によるブクブクうがいの練習から始め、誤飲のないことを確認してから実施している。洗口用フッ化物の管理と使用方法は「山形市フッ化物洗口実施マニュアル」を策定し、山形歯科医師会と連携をとり、毎年内容の見直しをしている。4 月、10 月に薬剤管理訪問を行い、管理や手順の確認も行う。

また、フッ化物洗口だけでなく、山形市子育て支援課が主体となり、歯科医師会、教育委員会学校教育課、小中学校が連携し、全児童・生徒対象に「ブラッシング指導」を実施している。口腔の健康を通して、生きる力を育てることを目的に、むし歯予防だけでなく、健康に対する意識づけの教育の実践であり、歯科衛生士による歯科健康教育を授業の一環に取り入れている。

学齢期の子どもだけでなく、妊婦歯科検診、乳幼児歯科検診、成人式歯科検診、成人には歯周病予防教室等、生涯に通じての口腔健康づくりに取り組んでいる。山形市は全国の中でも、むし歯の少ない市という実績があがっているのは、子どもから成人、高齢者まで、口腔管理の推進が根本にあり、フッ化物洗口はその中の一つであろう。

名張市が 2020 年 9 月から、年長児と小学 1 年生を対象にフッ化物集団洗口を実施しようとしている。3 月議会で内容について質問したが、市と教育委員会の構えが、山形市と大きく違っていた。根本が確立されないまま、フッ化物洗口の実施が目的化しているのではないかと感じる。使用するフッ化物の原薬は劇薬指定となっていることから、準備不十分での実施は再考を求める。

三原 淳子